

重複障害(自閉症等)教育概論

科目ナンバリング SNE-209
選択 1単位

蒲地 啓子

1. 授業の概要(ねらい)

【選択科目】【特別支援教育に関する科目(免許状に定められることとなる特別支援教育領域以外の領域に関する科目)】
重複障害の定義について、学校教育法施行令、「重度・重複障害児の学校教育の在り方について(報告)」等をもとに考える。
そして、各障害種のコミュニケーションについて動画等をもとに考え、重複障害児の教育の現状と課題について理解する。
ゲストティーチャーを招いて話を聞いたり、近隣の特別支援学校を見学するなどして、重複障害教育に対する理解を深める。

2. 授業の到達目標

重複障害の児童生徒の教育の現状を把握し、学校教育における具体的な支援について理解を深める。

3. 成績評価の方法および基準

レポート・試験により総合的に評価する。

4. 教科書・参考文献

参考文献

講義の際に資料を配布する。

5. 準備学修の内容

- (1)授業の内容について復習を行い、疑問点を調べる。
- (2)レポート課題等は、期日を守って作成・提出する。
- (3)児童が書き写しても良い楷書を心掛ける。

6. その他履修上の注意事項

7. 授業内容

- 【第1回】・オリエンテーション
グループ作り
重複障害について、知っていることをグループで出し合い、授業への展望を持つ
- 【第2回】・重複障害とは(講義と演習)
学校教育法、同施行令、同施行規則、DSM-5等の資料の関連部分を読み、重複障害についての考え方や位置づけを考える
- 【第3回】・重複障害児童生徒のコミュニケーション(グループワーク)
アイマスク体験等を通して、障害児童生徒のコミュニケーションの形について体験的にとらえる。感想を交流しながら、重複障害の児童生徒へのかかわり方について考える。
- 【第4回】・重複障害児童生徒のコミュニケーション(講義)
重複障害児童生徒へのコミュニケーション支援について知る。
- 【第5回】・重複障害教育の現状(1)
特別支援学校(視覚障害、聴覚障害)における障害の児童生徒の指導について、動画を視聴し、理解する。
ゲストティーチャーを招き、その現状について話を伺う。
- 【第6回】・重複障害教育の現状(2)
特別支援学校(肢体不自由)における重複障害の児童生徒の指導について、動画を視聴し、学校見学の準備を行う。
ゲストティーチャーを招き、その現状について話を伺う。
- 【第7回】・重複障害教育の現状(2)-2
特別支援学校(肢体不自由)を訪問し、学校見学及び説明で分かったことをメモにまとめる。
- 【第8回】・重複障害教育の現状(2)-3
特別支援学校(肢体不自由)の訪問によって得たことをグループで共有し、学校見学で分かったことをレポートにまとめる。
- 【第9回】・重複障害教育の現状(3)
特別支援学校(知的障害)における重複障害の児童生徒の指導について
特別支援学校(病弱)における重複障害の児童生徒の指導及び現状について動画を視聴し、理解する。
必要に応じてゲストティーチャーを招き、その現状について話を伺う。
- 【第10回】・重複障害教育の現状(4)
特別支援学級における重複障害の児童生徒の指導について
ゲストティーチャーを招き、その現状について話を伺う。
- 【第11回】・自閉症等の発達障害について(講義)
自閉症等の発達障害を取り上げ、その指特性や導の方法についてまとめる。
- 【第12回】個別的教育支援計画(1)
個別的教育支援計画の意義、就学支援計画、移行支援計画との関連
実態把握の必要性和内容・方法、留意事項
生育状況・身体発達の状態の把握(病理)
- 【第13回】個別的教育支援計画(2)
知的発達の把握(心理)のためのアセスメントの方法について知る
- 【第14回】個別的教育支援計画(3)
社会性の発達・言語発達の把握(心理)、教育的ニーズの把握とその対応
個別の指導計画の作成
- 【第15回】個別的教育支援計画(4)
個別の移行支援計画の作成と活用
まとめ